



特別会計

国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入で、その支出を賄うものです。このように独立して行う事業を特別会計として、一般会計と別に経理しています。

会計	予算額	収入額	支出額
国民健康保険事業	217億4,828万円	202億1,112万円	199億971万円
介護保険事業	173億684万円	168億1,426万円	157億2,429万円
後期高齢者医療事業	27億1,122万円	26億9,577万円	22億3,494万円
土地取得事業	1億2,000万円	1億1,877万円	1億1,877万円



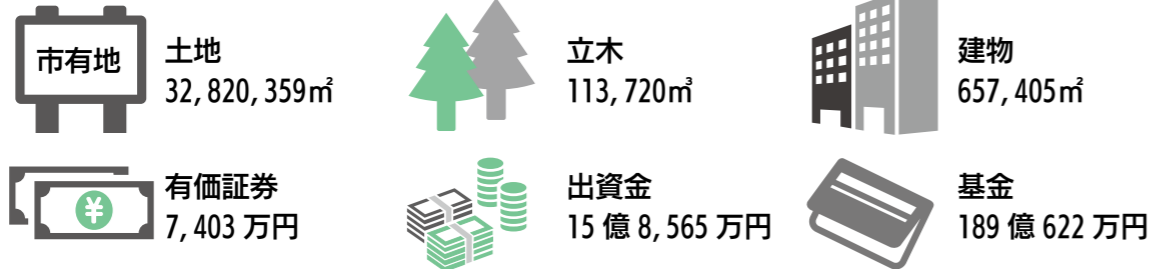
企業会計

病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計です。

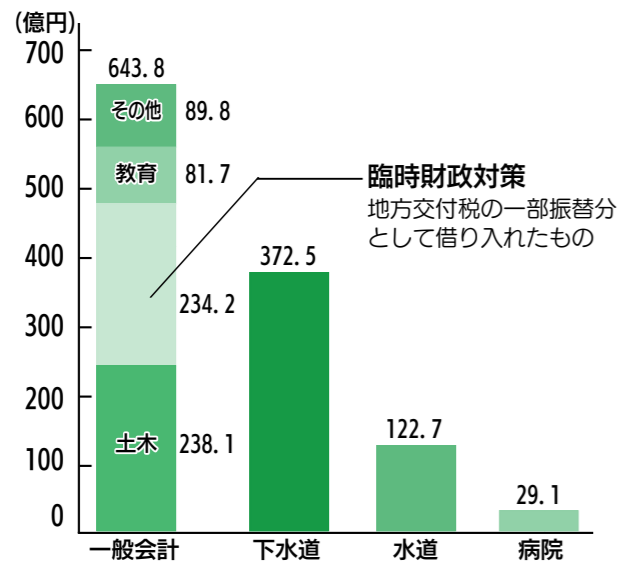
	病院事業会計		水道事業会計		下水道事業会計	
	予算額	執行額	予算額	執行額	予算額	執行額
収益的収入	100億7,498万円	106億9,939万円	30億4,382万円	30億3,780万円	53億5,366万円	52億7,076万円
収益的支出	117億8,274万円	113億3,084万円	27億9,245万円	25億6,688万円	51億9,981万円	49億6,823万円
資本的収入	6億8,593万円	6億1,237万円	10億6,818万円	10億6,902万円	31億2,697万円	20億6,659万円
資本的支出	11億2,456万円	10億2,603万円	28億2,496万円	22億8,176万円	50億8,483万円	41億6,980万円



市有財産の現在高



市債の現在高



※借り入れた市債は、道路や学校、下水道などの公共施設の建設等に充てられます。その施設が、将来の市民にも利用されることから、世代間で公平に整備費用を負担するための一つの方法です。

市の借入金の残高は、令和3年3月31日現在、約1,168億1千万円あります。1人当たりでは一般会計で約33.4万円、企業会計で約27.2万円となります。

※4月1日から5月31日までの2カ月間が出納整理期間(収入・支出を整理する期間)となっていますので、ここでお知らせするものは、最終決算額ではありません。

令和2年度の一般会計、特別会計及び企業会計における令和3年3月31日現在の予算の執行状況をお知らせします。

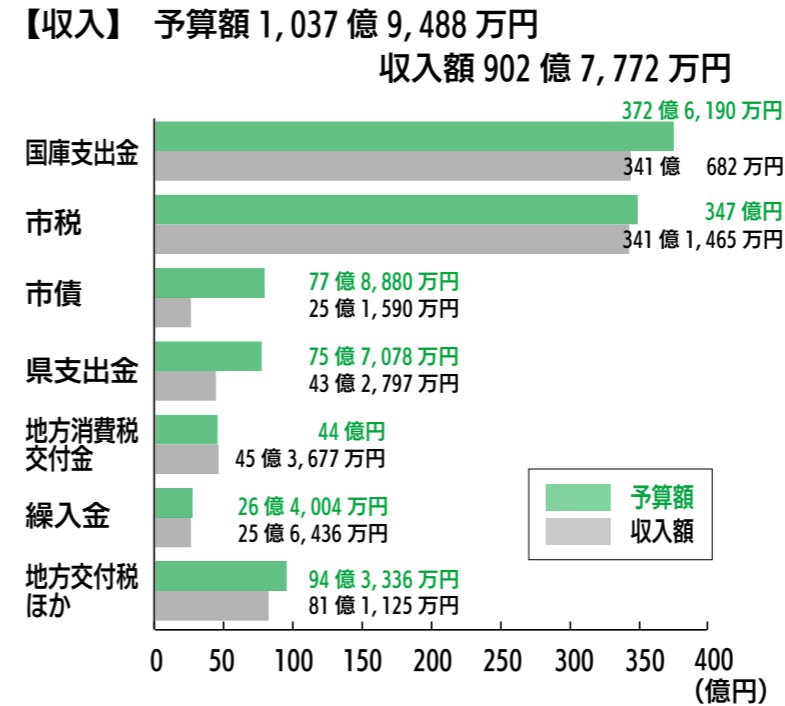
information
お知らせ

令和2年度 執行状況報告



一般会計

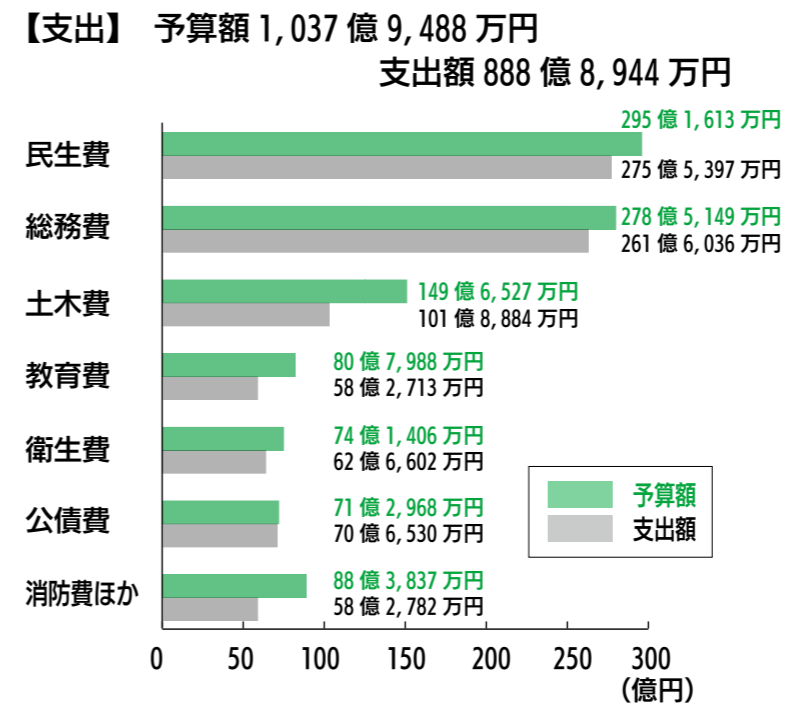
市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、市民の皆さんの暮らしに直接関係のある道路や河川の整備、ごみ処理や福祉、教育などの事業を行うための会計です。



用語解説

【収入】

- ▶国庫支出金…国からの補助金や負担金など
- ▶市税…皆さんが納めた市民税や固定資産税など
- ▶市債…市が建設事業などの財源に充てるために借り入れる長期の借入資金
- ▶県支出金…県からの補助金や負担金など
- ▶地方消費税交付金…消費税のうち国から配分されたお金
- ▶繰入金…基金などから繰り入れたお金
- ▶地方交付税ほか…財源調整などのために国から再配分されたお金など



【支出】

- ▶民生費…子供や高齢者などの福祉に使うお金
- ▶総務費…市役所の経営管理、戸籍の管理、選挙などに使うお金
- ▶土木費…道路や河川整備などに使うお金
- ▶教育費…学校・生涯教育、文化・スポーツ振興に使うお金
- ▶衛生費…保健やごみ処理などに使うお金
- ▶公債費…借り入れた地方債(市債)の返済金(元金と利子)など
- ▶消防費ほか…駿東伊豆消防組合の負担金や消防団の運営など、その他に使うお金

令和3年3月31日現在、予算額1,037億9,488万円に対し、収入率は87.0%、支出率は85.6%となっています。令和2年度は、特別定額給付金給付事業(196億円)などの補正により、予算額が大幅に増となっています。

予算の執行状況をお知らせします



財政課
055-934-4715